

日本での交換留学

プリンスオブソクラー大学
イーマッセン パッチャリダー

お茶の水女子大学で留学を始めてから、気がつけば10か月が経ちました。この10か月の間に、私は勉強だけでなく、生活や文化、人との関わりを通して、本当に様々な経験をすることができました。



最初は慣れないことが多くて、言葉や文化の違いで不安もありましたが、先生や友だち、大学の助けで、少しずつ自信を持って生活できるようになりました。今学期には、日本語で考えたり、自分の意見を言ったり、グループで活動したりすることが増えて、自分の成長を感じました。授業では、先生がやさしく教えてくださって、毎回楽しく勉強できました。今学期は、自分のレベルよりも少し難しい授業に挑戦しましたが、わからないところも頑張って乗りこえました。

この経験で、学びが広がったと思います。

勉強以外にも、休みの日には友達と一緒に色々な場所へ出かけました。歴史と伝統文化が感じられる場所や現代的でにぎやかな場所にも行きました。また、初めて雪を見て、冬の寒さを体験することができてとても感動しました。旅行だけでなく、友達と祭りに参加したり、それぞれの国の料理を作って食べたりしながら、多くの国の文化が楽しく交流することができて、本当に楽しくて幸せな時間を過ごしました。

最後に、留學生活でお世話になった皆様に心から感謝いたします。まず、指導教官の森義仁先生、いつもあたたかく見守ってくださり、日本文化を学ぶ機会をたくさんくださってありがとうございました。市原先生、いろいろな場面で支えていただき感謝しています。色々なアドバイスをしてくれたチューターさんにも感謝しています。国際課の皆様、手続きや生活面でのサポートしてくださってありがとうございました。そして、音羽館の管理の皆様、いつも親切にいただき本当にありがとうございました。

